

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

記入年月日:令和 4年 3月 28日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動,学習等のスペースが十分に確保されているか	85%			15%	活動の様子を最近は観ていないので分かりません。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	79%			21%	
	3	事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	64%	7%		29%	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成され支援をしているか	100%				
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%				
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	38%	20%	7%	35%	コロナ禍なので交流はなしでも良いと思います。(仕方ない?)
保護者 への 説明等	7	支援の内容や、利用者負担金額等について、契約時や説明を求めたときに、丁寧な説明がなされたか	100%				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%				いつもお迎え時にお話をさせて頂き助かります。話を聞いていただける事で気持ちが少し楽になります。帰りの送迎を利用するようになってなかなか話す機会がなくなっている。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	93%	7%			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか					* 新型コロナウイルス感染症流行のため今年度も行っていません
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	71%			29%	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	93%			7%	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%				日々の予定や、行ったことがお便りで知らせて頂けているので様子が分かりやすいです。
14	個人情報に十分注意しているか	100%				細かいところまで配慮して頂いている。	
非常 時等 の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	79%			21%	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%				
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	79%	21%			高学年になってから、学校の友達と放課後に遊びたいという事から休むことが多くなりました。とても楽しみにしています。学校のことよりも通所での先生や友達の話を積極的に話してくれ楽しんでいる様子が分かり安心しています。
	18	事業所の活動内容や、支援に満足しているか	93%	7%			温かく見守って頂き小学校生活を無事過ごすことが出来、感謝しています。とても満足しています。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

記入年月日:令和 4 年 3 月 28 日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%		簡易的な構造化がされている。学習スペースなどは個別になっており環境等も配慮している
	2	職員の配置数は適切であるか	71%	29%	基準よりも2名多く配置されている(5名)
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	86%	14%	施設内に段差は無いが、トイレの入り口が狭いので車椅子は入ることが出来ない環境
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	86%	14%	毎日、ミーティングを欠かさず行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%		保護者様からの意見を真摯に受け止め、改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%		事業所のホームページにて公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			* 第三者委員会 設置無し
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%		研修に積極的に参加している。また、動画などを利用しながら必要な知識や手法などについて学ぶ機会を多く作っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%		利用者様の特性などを1人ひとり分析したうえでサービス等計画を立案している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	72%	28%	ヴァインランドやS-M社会生活能力検査を使用。また定期的に医療機関などで受けるウイスクなどの結果を参考にしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%		毎月全職員が参加して活動プログラムを作っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%		同じ活動が続かないように工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%		長期休暇時などは「お楽しみ活動」を立案し、行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%		朝のミーティングは欠かさず行い役割分担なども日案を作成し分かりやすいようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%		毎日30分時間を取り職員全員が参加、発言の機会を作っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%		HUGシステムを導入しており、職員全員が必要な時に記録を見ることが出来るようになっている。また、ミーティングノートも作成している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%		6ヶ月ごとに行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	100%		様々な活動を取り入れ支援を行っている。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%		全体を把握している児発が毎回参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	86%	14%	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	14%	86%	医ケア児の受け入れが無い
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	56%	44%	まだ機会がない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%		連携は出来ていないが、研修などには極力参加している。基幹相談支援センターとは連携を取っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	100%		利用者のほぼ全員が、通常学校に通っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			参加の機会なし。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%		送迎時やお迎え時、また面談などの時に共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			コロナ禍のため、行っていない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%		利用契約時に説明をしたり、施設入口に掲示してある。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	86%	14%	希望があったときや、利用者の様子や状態に応じて声をかけ相談を受けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			コロナ禍のため、行っていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	86%	14%	随時対応しているが、苦情は今年度は無かった。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%		毎月「ぷらす」と言う会報を利用者に配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	86%	14%	口頭のみで伝えるのではなく、視覚的にわかりやすくしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			コロナ禍のため、行っていない。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	57%	43%	マニュアルは作成してあるが、詳しく保護者への周知はしていなかった。職員も分かっていない職員がいたため、今後知る機会を作っていく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%		様々な災害を想定して2ヶ月に1回行っている。また、消防署や警察署の協力を得てより詳しい講話を聞いたりもしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%		年2回、講師を招いて行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	86%	14%	必要な利用者については記載する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	86%	14%	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	86%	14%	